

申立ての内容	申立てへの対応
<p><b>【評価項目】</b> 1 全体評価</p> <p><b>【原文】</b> 一方、年度計画に掲げている競争的外部資金獲得プロジェクトを通した申請件数が増加していないことから、着実な取組が求められる。</p> <p><b>【申立内容】</b> 削除願いたい。</p> <p><b>【理由】</b> この評価は、年度計画【70】①「全学的協力の下、競争的外部資金獲得プロジェクトを通した申請件数の増加を目指す。」に対し、平成20年度から平成21年度にかけて、競争的外部資金の申請件数が増加していなかったことから受けたものであるが、科学研究費補助金の制度改正という外的要因が生じていることから、単純に前年度の申請件数との比較によって評価を行うことは、適当ではないと思われる。 また、もともと本項目は【科学研究費補助金、受託研究、奨学寄附金等外部資金増加に関する具体的方策】に係わる計画であり、この度の評価結果(原案)にもあるように、「部局アンケート等による取組状況の把握と対策、助言制度の継続的实施等に取り組み、高い申請率を維持」した結果、科学研究費補助金、受託研究、奨学寄附金等の外部資金獲得額は、平成20年度約7,658百万円から平成21年度約7,686百万円へと約28百万円増加している。</p> <p>以上のことから、この表記について削除することを要望するものである。</p>	<p><b>【対応】</b> 意見のとおりとする。</p> <p><b>【理由】</b> 競争的外部資金獲得プロジェクトを通した申請件数は増加していないものの、申立理由を勘案したもの。 なお、研究者への過度の集中及び不合理な重複とならないよう科学研究費補助金の制度改正が行われた趣旨に留意して、引き続き取組を行うことが期待される。</p>

申立ての内容	申立てへの対応
<p><b>【評価項目】</b> 2 項目別評価 （2）財務内容の改善に関する目標</p> <p><b>【原文】</b> 平成21年度の実績のうち、下記の事項に課題がある。 （法人による自己評価と評価委員会の評価が異なる事項） ○「全学的協力の下、競争的外部資金獲得プロジェクトを通じた申請件数の増加を目指す」（実績報告書34頁・年度計画【70】①）について、部局アンケート等による取組状況の把握と対策、助言制度の継続実施等に取り組み、高い申請率を維持しているものの、平成20年度から平成21年度にかけて、競争的外部資金の申請件数が増加していないことから、年度計画を十分には実施していないものと認められる。</p> <p><b>【申立内容】</b> 削除願いたい。</p> <p><b>【理由】</b> 「平成20年度から平成21年度にかけて、競争的外部資金の申請件数が増加していない」ことに関し、科学研究費補助金の制度改正という外的要因が生じていることから、単純に前年度の申請件数との比較によって評価を行うことは、適当ではないと思われる。 また、もともと本項目は【科学研究費補助金、受託研究、奨学寄附金等外部資金増加に関する具体的方策】に係わる計画であり、この度の評価結果(原案)にもあるように、「部局アンケート等による取組状況の把握と対策、助言制度の継続的实施等」に取</p>	<p><b>【対応】</b> 意見のとおりとする。</p> <p><b>【理由】</b> 前述のとおり。</p> <p>以上の修正に基づき、「財務内容の改善に関する目標」の評定を下記のとおり修正する。</p> <p>『<b>【評定】</b> 中期目標・中期計画の達成に向けて<u>順調</u>に進んでいる （理由）年度計画の記載11事項すべてが「年度計画を十分に実施している」と認められ、上記の状況等を総合的に勘案したことによる。』</p>

り組み、高い申請率を維持」した結果、科学研究費補助金、受託研究、奨学寄附金等の外部資金獲得額は、平成 20 年度約 7,658 百万円から平成 21 年度約 7,686 百万円へと約 28 百万円増加している。

以上のことから、この表記について削除することを要望するものである。

申立ての内容	申立てへの対応
<p><b>【評価項目】</b>                  2 項目別評価                  (2) 財務内容の改善に関する目標</p> <p><b>【原文】</b>  <b>【評定】</b> 中期目標・中期計画の達成に向けて<u>おおむね順調に進んでいる</u>                  (理由) 年度計画の記載11事項のうち10事項が「年度計画を十分に実施している」と認められるが、1事項について「年度計画を十分には実施していない」と認められ、上記の状況等を総合的に勘案したことによる。</p> <p><b>【申立内容】</b>  <b>【修正文案】</b> の通り変更願いたい。</p> <p><b>【修正文案】</b>  <b>【評定】</b> 中期目標・中期計画の達成に向けて<u>順調に進んでいる</u>                  (理由) 年度計画の記載11事項すべてが「年度計画を十分に実施している」と認められ、上記の状況等を総合的に勘案したことによる。</p> <p><b>【理由】</b>                  この評定は、年度計画【70】①「全学的協力の下、競争的外部資金獲得プロジェクトを通じた申請件数の増加を目指す。」が年度計画を十分には実施していないと評価されたことから受けたものであるが、科学研究費補助金の制度改正という外的要因が生じていることから、単純に前年度の申請件数との比較によって評価を行うことは、適当ではないと思われる。                  また、もともと本項目は【科学研究費補助金、受託研究、奨学寄附金等外部資金増</p>	<p>前述のとおり対応。</p>

加に関する具体的方策】に係わる計画であり、この度の評価結果(原案)にもあるように、その方策として「部局アンケート等による取組状況の把握と対策、助言制度の継続的实施等に取り組み、高い申請率を維持」した結果、科学研究費補助金、受託研究、奨学寄附金等の外部資金獲得額は、平成20年度約7,658百万円から平成21年度約7,686百万円へと約28百万円増加している。

以上のことを総合的に勘案し、年度計画【70】①を十分に実施しているものと判断することができることから、【修正文案】の通り変更を要望するものである。